

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	業界研究	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科		コース名	スポーツビジネスコース		開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。						
担当教員情報							
担当教員	小松雅樹			実務経験の有無・職種	無		
学習目的							
就職活動に向けてスポーツビジネスに含まれる様々な業種について学びます。就職活動では、卒業後の進路について自分自身のキャリアプランをしっかりと立てることとその実現に向けた具体的な準備が求められます。自分の意思を企業に対してしっかりとアピールするためには、確固たる職業的関心とその実現に向けた一貫性のある学習や実習・インターンシップなどの実務を通した業界理解が重要です。スポーツ業界の現状把握や他の産業との関連性にも目を向け、今後のスポーツビジネス全体における成長分野や将来的ニーズに関する知識を学び理解します。							
到達目標							
①様々なスポーツ関連業界の動向や現状を確認し、スポーツビジネスに含まれる様々な仕事や職種について理解を深めます。 ②各スポーツビジネス業界内にみられる産業構造や市場規模の違いを理解し、スポーツビジネス業界の特徴や特性について学びます。 ③スポーツ業界が求める人材像がどのようなものかについて学び、今後の就職活動に活かすことが目標となります。							
教育方法等							
授業概要	スポーツビジネスに関連する様々な業界を取り上げ、それらの現状や動向について学びます。スポーツビジネスに含まれる各関連業界の特徴やその動向を学ぶことで、新たなスポーツビジネスモデルの可能性についても検討を進めます。						
注意点	就職対策を意識した授業となります。様々なスポーツ関連業界について学習を進める中で得た内容を、単なる情報としてではなく実際の就職活動に対する予備知識として、どのように活用できるかを考えながら受講して下さい。 授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができません。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	30%	期末試験（筆記・レポート等）の結果により成績評価を行います。				
	小テスト	20%	授業内において中間的な理解度確認のために実施します。				
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	50%	授業中における出欠席状況と参加積極性(授業態度)によって評価します。				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	イントロダクション1			スポーツ産業の基本的構造について理解します。			
2回	イントロダクション2			スポーツ産業に関連する他の産業について理解します。			
3回	スポーツ用品業界1			スポーツ用品メーカー（海外）の現状と動向について理解します。			
4回	スポーツ用品業界2			スポーツ用品メーカー（国内）の現状と動向について理解します。			
5回	スポーツ用品業界3			スポーツ用品メーカー（多種目）の現状と動向について理解します。			
6回	スポーツ業界1			フィットネスクラブ産業とその収益構造について理解します。			
7回	スポーツ業界2			スポーツツーリズム（旅行代理店）の現状と動向について理解します。			
8回	スポーツ業界3			スポーツイベント産業とその収益構造について理解します。			
9回	スポーツ業界4			スポーツイベント企業の現状と動向について理解します。			
10回	スポーツ業界5			広告・ネット広告産業とその収益構造について理解します。			
11回	スポーツ業界6			広告・ネット広告企業の現状と動向について理解します。			
12回	スポーツ業界7			放送・全国紙産業とその収益構造について理解します。			
13回	スポーツ業界8			グローバルメディア産業とその収益構造について理解します。			
14回	スポーツ業界9			eコマース産業とその収益構造について理解します。			
15回	授業総括			スポーツ産業とその他の関連産業の特性や動向について復習を行います。			